

令和3年度 コミュニティ協議会第1回懇話会 実施報告書

令和3年8月10日
菊川市市民協働センター

I. 目的

先進事例や情報交換会等を通じて、各地区コミュニティ協議会役員等が自らの地域（地区）の現状を客観的に把握するとともに、コロナ禍でも活動を一步でも進めるための情報を得ること。

II. 実施概要

開催日時	令和3年7月26日（月）9:30～11:30
会場	菊川市役所庁舎東館プラザきくる3階 E301、302 会議室
対象	市内11地区コミュニティ協議会から役員等
受講者数	24名
テーマ	コロナ禍における地域活動
主催	菊川市市民協働センター・菊川市役所地域支援課

III. 懇話会内容

1) 自己紹介

A4用紙を四つ折りし、①地区 役職・氏名 ②今の気持ち を記入。

その後、全員が発表。

【参加者たちの「今の気持ち」】

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ✓参考にした | ✓勉強になれば。 |
| ✓情報収集したい。 | ✓戸惑い。 |
| ✓コロナ禍での活動を参考にした。 | ✓平常心。 |
| ✓人の話を参考にした。 | ✓コミ協への理解を深めたい。 |
| ✓センター祭りの飲食をどうするか | ✓4月からインターネットを始めた。 |
| ✓若い人、女性にコミ協に参加してほしい | ✓感染症対策について知りたい。 |
| ✓緊張している。 | ✓コロナ禍の活動方法は？ |

2) 専門家からの情報提供

①感染症予防について

講師：菊川市立総合病院感染管理認定看護師 長谷川尚美氏

- ・新型コロナウイルスの感染症の経過や注意点について
- ・地域活動の注意点、イベント時の注意点、感染リスクへの要注意

② 「これからのコミュニティづくり～インターネットとの良い付き合い方～」

講師：(株)カインド Biz 代表 横石潤一郎氏

- ・生活の新様式、コロナとともに暮らす生活について
- ・インターネットと付き合っていくために必要なことについて

3) 情報交換会「コロナ禍におけるコミ協活動の現状」の発表

① 西方地区コミュニティ協議会

- ・西方地区センター祭 11月開催予定（1%交付金事業）
- ・西方地区グランドゴルフ大会実施予定
- ・東遠祭りへの参加→中止
- ・お喜楽サロンは感染状況を見ながら検討

② 町部地区コミュニティ協議会

- ・地区活動をやりすぎた弊害として、役員の受け手が無くなった。サポーターが退化した。健康育成会が休止になった。町部コミ協運営検討会の体制を整える

③ 加茂地区コミュニティ協議会

- ・二大事業は加茂地区文化祭と加茂地区ふれ愛スポーツ大会。コロナの対策を考えて対象を幼稚園から中学生へ変更
- ・加茂父親学級親子ふれあい活動、で一つの活動名

④ 内田地区コミュニティ協議会

- ・内田地区ふれあいフェスタ事業、内田地区夏休みは中止
- ・内田地区コミュニティスポーツ事業は自粛か実施か不明
- ・親子ふれあい奉仕作業は中止
- ・地域歴史伝承事業は実施したい

⑤ 横地地区コミュニティ協議会

- ・第94回横地地区体育祭は中止
- ・第38回横地地区センター祭はコロナの予防接種の状況を見て考慮中

- ・生涯学習推進活動はタイルアートを実施
- ・横地くらぶグランドゴルフ大会は例年通り実施

⑥ 六郷まちづくり協議会

- ・菊川の人口の三分の一が住んでいる
- ・3つの地区センター祭は地域のハブ的役割
- ・スタッフの高齢化。若い人たちの参加を促したい
- ・六郷地区成人講座は規模縮小
- ・東中のプラスバンドなどをオンラインで発表する

⑦ 河城地区コミュニティ協議会

- ・河城地区文化祭と河城地区体育大会を河城地区センター祭として合わせて11月に実施できるように準備
- ・小4対象の豊かな心を育む部活動事業（キャンプ）は中止
- ・健康福祉部活動事業は中止

⑧ 平川地区コミュニティ協議会

- ・代官屋敷梅まつりのオープニングイベントは中止。まつりは開催
- ・ひらかわ会館祭りは不明
- ・スポーツやらまい会は中止
- ・ひらかわお菓子倶楽部はたこ満とコラボでケーキを作るが今のところ未実施
- ・遊休農地を利用したじゃがいも栽培のおもしろ農園は秋に開催予定
- ・こども昆虫展は実施。プレスは最終日に呼ぶ
- ・ひらかわ科学少年団は密になるので休止。オンラインでの開催を検討

⑨ みねだ地域づくり協議会

- ・みそ作り体験教室は2月実施
- ・グラウンドゴルフ大会は中止。ゴルフ大会は11月実施予定
- ・トリムバレーは10月実施予定。市駅伝大会は1月実施予定
- ・第12回みねだ会館祭りは検討中
- ・その他、実施予定で検討中

⑩ みなみやまコミュニティ協議会

- ・規模縮小。付加価値をつけて各事業の実施を検討

⑪ 小笠東地区コミュニティ協議会

- ・第13回くすりん祭りは展示のみで開催予定
- ・小笠浸し地区グラウンドゴルフ大会の実施は8月に決める。10/31開催予定
- ・オープンくすりんは開催している
- ・子育て支援くすりんにこにこ☆の夏休みイベントは生徒の作品を募集し展示
- ・くすりんふまねっとサロンは実施している

5) 情報交換

発表を聞いて思った感想や意見を共有し、出席者に気づきを持ち帰ってもらう。
最後に A4 用紙に④本日の気づき を記入してもらう。

【参加者たちの「本日の気持ち」】

- ✓各地区の工夫が聞けて良かった。次年度に活かしていきたい。
- ✓コロナ感染対策の中でも行える事業を知ることができた。
- ✓コロナ禍の中、皆同じような立場で苦勞されていることがよく分かった。
- ✓皆さんの意見を参考にして、もっと地区コミュニティ活動を良くしていきたい。
- ✓来年度はどうか。コロナによるができることもある。
- ✓どうしても密になりがちだが、一人ひとりの注意が大切だと思う。
- ✓地区によって役員選出が皆違う。
- ✓役員選出の最適な方法がわからない（難しい）。
- ✓役員についてはその地区、会員で定めること。時代に合った規程をつくることは大変良いと思う。
- ✓時間が足りない。各地区の活動状況等が聞けたら。

4) 全体総括（地域支援 森下路広課長）

今回、各コミュニティ協議会の活動事例や課題を共有できて、とても有意義な懇話会だったと思う。私自身も皆さんの話を聞かせていただき大変勉強になった。コロナに関してはまだ先を見通せない状況が続いており、来年度も不安の中での活動になるが、困ったことがあれば地域支援課や市民協働センターに相談してほしい。しっかり支援させていきたい。

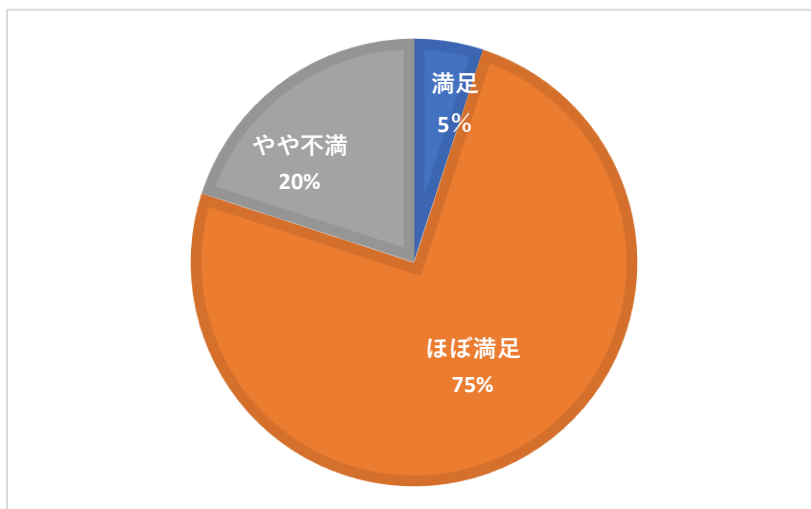


令和3年度 コミュニティ協議会第1回懇話会 参加者アンケート

開催日：令和3年7月26日

1. 本日の懇話会の感想はいかがでしたか。

満足	1
ほぼ満足	15
やや不満	4
不満	0
計	20



・ ほぼ満足の理由

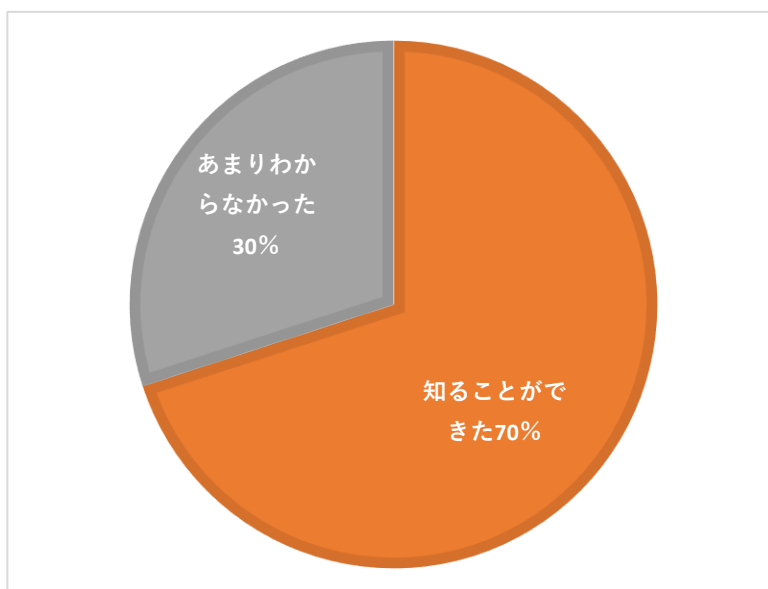
- ・ 今年では今の時期に行ったことは良かった。
- ・ ここ(ほぼ満足)にチェックしましたが、専門家の話はためになりましたが、一番聞きたい会館祭りの可否をどうしたらいいのか更に悩む結果だった。
- ・ 各地区の状況がよくわかった。
- ・ 専門家の講演。
- ・ コロナ禍のために計画を確認して行事を考えたい。
- ・ 各地区の様子がわかった。
- ・ 参加者の意見を聞く時間を長くするように。

・ やや不満の理由

- ・ (菊川病院は除く) 社会的に信頼できる人を講師にする。
- ・ この時間であれば、題目を一点に絞ったらどうでしょうか。この時間であれば、資料の事前配布が必要かと思う。
- ・ 時間が少なく、現在地区のかかえている状況がよくわからなかった。

2. 本日の懇話会を通して、コロナ禍における地域活動や他地区の活動状況を知ることができましたか。

良く知ることができた	0
知ることができた	14
あまりわからなかった	6
わからなかった	0
計	20



・ 知ることができたの理由

- ・ 各地区の状況を知ることができ、今後の参考にしたい。
- ・ 各地区コミュニティ活動の状況がわかった。
- ・ 行事等を色々な対策をしながら計画している。

・ あまりわからなかったの理由

- ・ 懇話会をする時間がありません。

3. 特に印象に残ったこと、今後の地区コミュニティ活動に活かしたいと思ったことをご記入ください。

- ・ 病院の出前講座が印象に残った。インターネットに対する話が良かった。
- ・ どのようなコロナ対策をとればどのような活動ができるか整理して運営内容を検討していくことをしたい。
- ・ コンピューターの正しい使い方親子でスマホネットについて。講演会の検討。
- ・ 他団体とのつながり。
- ・ 活動名をあげられる他地区をうらやましく思う。役員の担い手探し。
- ①地区間の団体の掘り起こし、②他地区の団体、個人の活用。
- ・ 3密を避けること。
- ・ 地区センター祭りを行いたい。

4. 今後のコミュニティ協議会懇話会で取り上げてほしいテーマがあればご記入ください。

- ・コロナ関係
- ・活動内容についての提案。
- ・インターネットの楽しみ方。
- ・インターネットの付き合い方。
- ・コロナ禍が収束後の活動方法、役員が交替し、内容がわからなくなった後の対応。
- ・スタッフの高齢化対策。女性スタッフの減少対策。
- ・以前のように各地区を訪問すること。現場を知ること。机上での会議等は効果なし。

①所属（コミュニティ協議会名）・役職・氏名

- ・小笠東地区センターコミュニティ協議会・事務局・白岩 真弓
- ・平川コミュニティ協議会・会長・黒田 淳之助
- ・平川コミュニティ協議会・事務局補佐・橋本 哲夫
- ・内田地区コミュニティ協議会・会長・鈴木 弘巳
- ・内田地区コミュニティ協議会・副会長・竹内 敏昭
- ・河城地区コミュニティ協議会・会長・吉田 哲
- ・町部地区コミュニティ協議会・会長・菅沼 猛
- ・町部地区コミュニティ協議会・企画会計・北内 通雄
- ・西方コミュニティ協議会・副会長・小澤 慶一
- ・六郷まちづくり協議会事務局・地区センター事務長・杉山 春男

②今の気持ち

- ・発表する回数が少ないといいです。勉強させていただきます。
- ・あまり良くない。白内障。人集め(会員増にするには?)
- ・コロナ禍の中で他地区とのコミュニティ活動がどのように行われているか知りたい。且つ参考にしたい。
- ・今年度の活動方針について参考にしたい。
- ・現在内田地区自治会長を行っており、来年コミュニティ協議会会長の予定となっています。コミュ協についてわからない点が多く、状況を理解したいと思っています。
- ・今回の会議は今後の活動に向けて良いことだと思います。
- ・他地区の活動内容を聞いて参考にしたいと思っています。
- ・土曜日PCR検査、陰性でほっとしている。

- ・初めての参加なので(全体会議)戸惑っている。

—3—

- ・勉強する気持ちでの参加。
- ・コロナ対策については今日の話の中で良い参考になるものは、対策したいと思います。
- ・ネットのつきあい方に興味あります。

③専門家からの情報→気になったワード・質問

- ・人々が責任を持って感染症から自分を守る。…本気で行うこと。
- ・不特定多数の人が集まる事業の場合、どの程度の飲食提供は良いのか。かき氷、ジュース、タコ焼きなどの軽食は良いか。うどん、焼きそば等はいかがか。
- ・ワクチン効果の持続性が不明である。
- ・感染するとインフルより重症化しやすいのではないか。
- ・コロナ感染に対する予防。見えない感染者。
- ・インターネット、基本から学ぶ場を作りたい。
- ・使う技術。
- ・見えない感染者。
- ・オンラインを日常に。
- ・インターネット、わからないことが多く身近に聞ける人がいない。

④各コミ協からの情報→気になったワード、質問

- ・会議を楽しいものにする事！
- ・様子見が多い。…当然か。
- ・インターネットと付き合うことは今後ますますjudoとなってくるとは思いますが、肌感覚によるコミュニケーションも人間として重要だと考えます。
- ・中止の行事が多く、来年度に向けて役員への引継ぎが難しい。
- ・スタッフの高齢化、役員の選出方法。